

SSHマンスリー

スーパーサイエンスハイスクール通信



～第4回：夏休み中のイベント報告～

近畿大学

原子力研究所見学

八月二十四日・二十五日の二日間、一年教養理学科が毎年恒例となっている近畿大学の原子力研究所見学に行ってきました。

近畿大学では、はじめに原子力施設に入るための保安教育を受け、その後、火力発電と原子力発電の違いや、どのような仕組みで原子炉内での反応を調節しているかといった原子力の仕組みについての講義をしていただきました。その後、近大原子力施設の見学をさせていただきました。本年度は原子炉が検査のため動いていませんでしたが貴重な体験ができました。

また、見学の後、「環境中の放射線測定」、「X線透過写真」および、「放射線・放射能の測定」の実習を行い、普段はニュースなどで言葉として聞くだけの「放射線」について、「ただ怖い」というだけでなく、どういった存在なのか理解を深め、原子力や放射線について

の正確な知識を学ぶことができました。



実習の様子

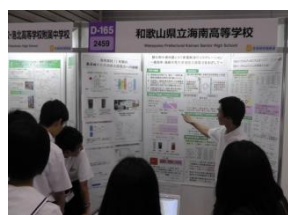
科学部SSH成果発表会

& 一年生関東研修

今年は、平成二十四年度のSSH再指定から三年目の年となり、科学部がパシフィコ横浜で開催されたSSH成果発表会にて発表を行いました。

また、一年生対象の関東研修では、一日目に国立科学博物館にて研修を行いました。博物館には生物の進化や、科学技術の進歩についてなど様々な展示があり、自然科学について幅広く学ぶことができました。二日目にはJAXAを見学させていただきました。JAXAや、宇宙についての講義を受けることができ、深く宇宙について知る貴重な機会となりました。そして、最終日にはSSH成果発表会の見学に行きました。

海南高校の発表はもちろん、他のSSH指定校で行われた様々な研究の成果を聞くことができ、今後、自然科学について学習し、探求していくうえで良い刺激を受けることができました。



海南高校の発表の様子

この記事を読んで興味を持った、今回は都合で参加できなかった一年生はぜひ来年の関西研修への参加を考えてみてください。

二年生関西研修

八月十九日・二十日に実施された二年生対象の関西研修には十五名が参加しました。一日目は人と防災未来センターにて、阪神大震災当時の再現映像をはじめとする防災に関わる様々な展示を見学し、その後、神戸大学発



神戸大学での実験の様子

達科学部にて放射線の遮蔽、半減期、距離との関係といった三つの実験を行いました。そして、その日の夜に行われた発表会では各部屋ごとに分かれ、防災センターで聞いた「減災」という考え方についての発表や、神戸大学で学習した放射線から身を守る方法についての発表が行われました。

二日目は、人と自然の博物館にてカメラ作りと博物館の収蔵庫と展示物についての研修を行い、最後に訪れたSPRING-8では、内部を見学させていただきました。日本の高い技術によって実現した様々な機能や、そこで行われている研究について解説していただきました。

二日間を通して、参加者からは、「もっと時間が欲しかった」という意見も多く出て、熱心に研修に参加してくれました。

今後の予定

九月の予定

●SITPポスターセッション

内容：文化祭中に校内でSITPの各班の研究成果をポスターにまとめ発表を行います。

十二月の予定

●SSH三校合同発表会

内容：海南高校・向陽高校・日高高校でのSSHの成果発表会が開催されます

対象：二年SITP受講生

一年教養理学科
科学部

●二年教養理学科

冬季特別課外授業

内容：和歌山大学での特別講義に参加します。

対象：二年教養理学科

